

世界中のゲームとアニメ IP を融合させ、ゲーム開発の ビジネスモデルに革命を起こす「ノックバックワークス」

株式投資型クラウドファンディングを開始

～日本の IP の魅力を世界に発信する！～



IP（キャラクターなどの知的財産）の保有者と、それを使いたいゲームアプリ開発会社のマッチングを提供する株式会社ノックバックワークス(埼玉県 代表取締役：秋山 隆利) は、株式投資型クラウドファンディングサービス「FUNDINNO（ファンディーノ）」において、2021年5月25日（火）より募集による投資申込みの受付を開始することをお知らせします。

* 弊社はエンジェル税制適用確認企業です。

【当社プロジェクトページ】

<https://fundinno.com/projects/231>

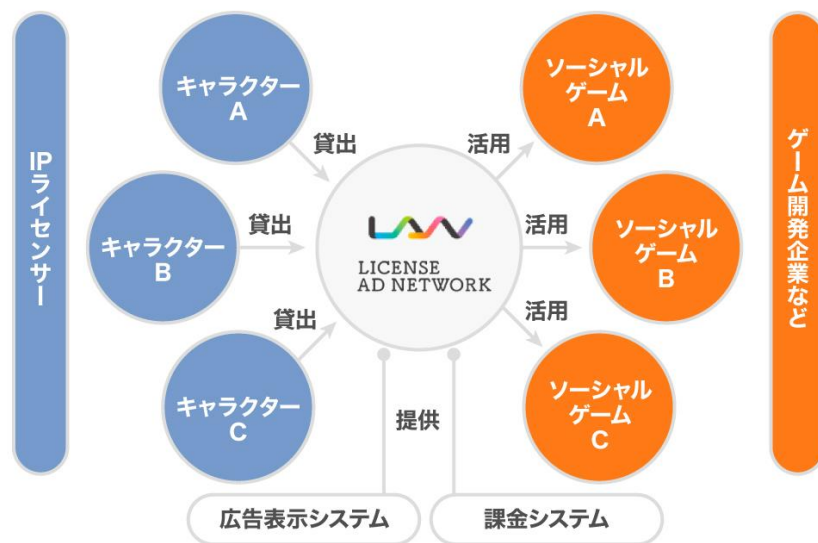
当社プロジェクトとクラウドファンディング実施目的について

ゲームが本来持つ「楽しさ・ワクワク」をこの事業を通して取り戻す

株式会社ノックバックワークスは、IPを使ったゲーム開発を気軽に始められるようにしたプラットフォーム「ライセンスアドネットワーク（LAN）」を開発いたしました。これにより、多額のIP使用料を支払えない中小開発会社や個人開発者でも手軽にIPを使いやすくなり、集客効果の高いIPを活用することで、

自社では実現できない成功確度でゲーム展開をすることが可能となります。また、これにより日本の IP の魅力を世界に発信できることがこのサービスの強みです。

この度、海外のゲーム開発会社にも日本の IP を提供し、グローバルに「LAN」を展開すること、また世界中のゲーム好きが集まるコミュニティの形成により「ゲームの新たな収益モデル」を作ることを目指し、2021年5月25日より株式投資型クラウドファンディング FUNDINNO において、募集案内の事前開示を開始いたします。弊社は今回の資金調達により資本力の充実を図り、事業の成長に繋がります。募集期間は2021年5月30日～2021年6月1日、上限とする募集額は50,000,000円（1口10万、1人5口まで）です。



※IP (intellectual property) とは、「知的財産」のこと。発明やデザイン、著作物など、創造的活動により生み出されたもの。ここでは、アニメのキャラクターなどを指す。

ノックバックワークスの強みは、もともとアニメ・ゲーム業界に対し、IP コンテンツを活用したコンテンツ開発を提案するプロデュース業をしてきたため、マーケティングや営業に強い創業メンバーが多く、ライセンサー各社とも強いつながりがある点です。このようなつながりを生かして多くの IP を提供いただいております、常時2~300程度の IP を利用することができます。

また、弊社は LAN の運営者であると同時に、アプリの開発会社として参画する場合があります。その際に使っている手法が「ゲームエンジンリノベーション」で、ゲームエンジンの権利の権利を取得し、別の IP を使用してリノベーションすることで蘇らせることができ、これによりゼロから開発する必要がなく、効率的にゲームを量産することができます。

今後は、「海外で人気」「ステークホルダーが少ない」といったメリットを持つ過去の名作 IP を有効活用し、海外展開に応用することを通して、企業の成長を目指します。



提供する価値

国内外の協会社が多数	顧客獲得への近道
 <p>アニメーション制作会社やアドネットワークサービス会社と協力関係を築いており、豊富なライセンスネットワークが作られている</p>	 <p>IPのファンを集客し、ゲーム間で相互相容することで集客面での相乗効果が望める。PRの支援も行っている</p>
ライセンサーが直接許諾	管理ツールなどの機能支援
 <p>シンプルな委員会組成となっているIPを活用する為、成功すればライセンスフィー次第で国外へ持ち出すことが可能</p>	 <p>コンテンツの企画内容の分析から企画支援、運営段階における流入、定着、販売促進などコンサルティングを通じて支援</p>

